

# 市民記者のページ



わたなべ 利一さん (旭ヶ丘)  
今年も2月14日前後には美しい「ダイヤモンド筑波」が見られると思います。みなさんにも見ていただきたいです。

30年の節目を迎えます。国土交通省下館河川事務所の里村真吾事務所に、母子島遊水地について伺いました。



▲昭和61年の小貝川氾濫

昭和61年8月、台風10号がもたらした豪雨で小貝川が氾濫しました。小貝川と大谷川の合流点付近の母子島、小釜、二丁田、椿宮、飯田の5集落は、特に深刻な被害を受け、この災害を契機に5集落の集団移転が行なわれ、母子島遊水地が造成されました。

## 災害の記憶と母子島遊水地の活用 集団移転から30年。新たな観光名所になった、母子島遊水地を紹介します。

### 全国で唯一の集団移転

里村事務所長によると、遊水地造成のための集団移転は、全国でもここだけで、手探りの中進められたそうです。当時の建設省や市役所、移転する住民、移転先の地権者など、さまざまな人の協力により、5集落109軒の移転と母子島遊水地造成が実現したと言います。

### さまざまな楽しみ方

湛水池の周囲は1・4キロほどあり、地元以外からも人が訪れる散歩コースとなっていて、春には、湛水池を囲む300本の近い桜と菜の花が綺麗に咲き誇



り、訪れる人を楽しませます。他にも、さまざまな蝶が飛び交い、中でも貴重種のギンイチモンジセセリやミヤマセセリが見られ、また、池は釣り人にも評判で、四季を通して県内外から愛好家がたくさん訪れます。

近年では、筑波山の山頂から朝日が昇り湛水池の水面に反射する「ダブルダイヤモンド筑波」(年2回、2月14日と10月28日前後)を見る絶好のスポットとして有名になりつつあります。

### 災害の記憶を思い留める地へ

人々の生活を守るために造成された母子島遊水地。現在では市の観光スポットになりましたが、災害の記憶を風化させずに思い留める場所であり続けてほしいと願います。

1月30日に小貝川激特事業着手30年シンポジウムが開催されます。ぜひご参加ください。詳しくはこちらから  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate00419.html>



**ご宴会予約承ります**

お座敷 46名様まで

- お手軽コース: みんなでワイワイお楽しみコース 3,000円(税込) 一人様
- メインが選べる: 満腹満足!旬の味覚コース 4,000円(税込) 一人様
- メインが選べる: 季節のごちそう満喫コース 5,000円(税込) 一人様

※写真はイメージです

**ごほう下館本店**

【住所】筑西市一本松482  
【営業時間】11:00~21:30  
お問い合わせ・ご予約は  
☎0296-22-7878

至小山 至水戸

カワチ 50  
天照閣 50  
マクドナルド 日本ハム

**筑西people**  
宴会優待クーポン

大皿コース8名様以上で  
①②から1つ選べます

- ① 銘柄日本酒 一升サービス
- ② コース料理デザート グレードアップ

※他特典との併用はできません。  
有効期限 平成30年2月28日